

公立大学法人三重県立看護大学情報ネットワークシステム運用支援業務委託 基本仕様書

公立大学法人三重県立看護大学（以下「本学」という。）の情報ネットワークシステムの運用に不可欠なシステム管理業務の技術支援を受けることにより、安定した稼働状態を維持することが目的である。

1 委託業務名

公立大学法人三重県立看護大学情報ネットワークシステム運用支援業務委託

2 履行期間

令和8年8月1日 ～ 令和13年7月31日（5年間）

3 業務遂行体制

(1) 人員体制

ア 2名以上の常駐人員体制とする。

イ 常駐人員体制の中で、最低1名は下記の要件を満たすこと。

(ア) LPI LPIC level1以上または Redhat 関連の資格を有すること。

(イ) Cisco の CCNA 以上の資格を有すること。

ウ 常駐人員体制の中で、最低1名は下記の経験を有すること。

(ア) Windows サーバーを利用した400名以上のユーザー管理およびサーバー運用の業務経験を1年以上有すること。

(イ) Linux サーバーを利用したインターネットシステム運用の業務経験を1年以上有すること。

エ 本業務委託の履行期間中にシステムの移行を行う予定であるため、令和13年3月末日までは、常駐人員体制の中で、最低1名は下記の経験を有すること。

(ア) Windows サーバーを利用したシステムの構築経験を有すること。

(イ) Linux サーバーを利用したシステムの構築経験を有すること。

オ 常駐する者のうち、指導的な立場として常駐人員を統率できるもの（主任）を配置すること。

(2) その他

病気等で欠員が生じた場合は、速やかに補員し、定められた人員体制を維持すること。

なお、本学が業務に支障ないと判断し許可した場合、または4（2）時間外業務により代替休暇、代替時間休暇を取得する場合はこの限りではない。

4 業務時間

(1) 通常業務時間

ア 原則として、平日の9:00～18:00とする。

イ 上記業務時間中のうち1時間は休憩時間とするが、休憩時間についても、必要に応じて対応できる体制をとることとする。

ウ 祝日、年末年始、本学指定日は休みとする。

ただし、祝日の場合は、振替対応となる場合がある。

(2) 時間外業務

(1) ア、イで示す通常業務時間以外でも、本学が必要とする場合は業務を実施すること。授業・イベントサポートによる時間外業務で、業務に支障がでないと判断できる場合は、1名での対応も可とする。

ただし、本学の業務に支障のない範囲において本学と協議の上、代替休暇、代替時間休暇を取ることができる。

<想定される時間外業務>

1 パッチ適用などのサーバー、クライアントメンテナンス

原則月1回。土曜日または日曜日の9:00~18:00に実施すること。作業日時は大学のイベント等を考慮し、調整すること。

2 停電業務

自家用電気工作物の点検にかかる停電業務は、原則3年に1回実施すること。その他工事等により、その都度、停電業務を実施すること。可能な場合は、サーバー、クライアントメンテナンスと同日に実施すること。

3 授業、イベントサポート

5 履行場所

本学および本学が指定した場所

6 業務委託内容

(1) Windows システムの運用管理業務

別紙1「Windows システム運用管理業務仕様書」による。

(2) Linux システムの運用管理業務

別紙2「Linux システム運用管理業務仕様書」による。

(3) 仮想管理システムの運用管理業務

別紙3「仮想管理システム運用管理業務仕様書」による。

(4) ストレージ装置の運用管理業務

別紙4「ストレージ装置運用管理業務仕様書」による。

(5) クライアントの運用管理業務

別紙5「クライアント運用管理業務仕様書」による。

(6) ネットワーク環境の運用管理業務

別紙6「ネットワーク環境運用管理業務仕様書」による。

(7) Microsoft365 の運用管理業務

別紙7「Microsoft365 運用管理業務仕様書」による。

(8) システムの移行サポート業務

- 別紙8「システムの移行サポート業務仕様書」による。
- (9) WWWシステムの運用業務
別紙9「WWWシステム運用業務仕様書」による。
- (10) 入退室システム管理業務
別紙10「入退室システム管理業務仕様書」による。
- (11) 安否確認システム管理業務
別紙11「安否確認システム管理業務仕様書」による。
- (12) 窓口対応業務
別紙12「窓口対応業務仕様書」による。
- (13) 授業・イベントのサポート業務
別紙13「授業・イベントのサポート業務仕様書」による。
- (14) 無線LANネットワーク機器運用支援業務
別紙14「無線LANネットワーク機器運用支援業務仕様書」による。
- (15) 図書館システムについて、基幹ネットワークとの接続支援、障害の切り分けを行うこと。
- (16) 財務システムについて、基幹ネットワークとの接続支援、障害の切り分けを行うこと。
- (17) 学務システムについて、基幹ネットワークとの接続支援、障害の切り分けを行うこと。
- (18) 情報システムについて、管理者の立場から大学として有益となる情報提供および提案を行うこと。
- (19) 必要に応じ、教職員・学生に対して説明会を実施すること。
また、説明会を実施するにあたり、本契約内で実施に必要な人員を配備すること。
- (20) セキュリティ対策を着実に実施し、適切な運用を行うこと。
また、今後実施を予定している脆弱性診断等において、脆弱な部分や運用上の課題等が検出された場合は、必要な対策を速やかに実施すること。ただし、受託者のみで対応が困難な場合は、本学事務局担当課と別途協議を行うこととする。
- (21) その他、以下の点について対応すること。
ア OS、アプリケーション等に対して脆弱性が発見された場合に対応を行うこと。
イ 設計書、手順書、管理表等の運用資料の作成、更新を行うこと。
ウ アプリケーションソフトウェアのライセンス管理を行うこと。
エ 適切なバックアップを行うこと。
オ 障害情報は、速やかに報告すること。
カ ウイルス対策ソフトの定義ファイルの更新、ウイルス発生状況の把握を行うこと。また、ウイルス検出時は本人に原因を確認し、今後の感染予防に努めること。
キ 生成AIの安全性を考慮した適正利用にかかる助言を行うこと。
- (22) 次の業務は、本契約外の業務とする。
ア 研究に関するサポート業務
イ 別途、サポート契約されているシステムの管理業務

7 機密保持

- (1) 業務遂行上知り得た本学の機密事項について、契約期間中または契約終了後を問わず第三者に漏

洩しないこと。

(2) 個人情報の取扱いについては、別記「個人情報の取扱いに関する特記事項」を遵守すること。

8 納品物件

(1) 業務開始後、毎月10日までに前月分の日次および月次報告書を提出すること。

9 その他

(1) 業務に支障をきたさないよう、履行期間開始前に現受託業者から業務引継を完了させておくこと。
また、次期受託業者から引継ぎの依頼があった場合は、適切に対応すること。

(2) 受託者は、災害その他非常事態の発生に備え、想定される事態に係る対応マニュアルを作成するなど、常に非常事態に対応できる体制を整えておくこと。また、常駐人員は四日市地域、鈴鹿地域、津地域、松阪地域に震度5強以上の地震が発生したときは、家族等の安全が確保でき次第、参集すること。

(3) 常駐人員は、日本語が理解でき、日本語でコミュニケーションおよび文書作成ができること。(委員会、会議等で日本語を使って意見を述べることや、日本語で資料を作成することが可能であること。)

10 疑義の解釈

(1) 本仕様書に定めのない事項が発生した場合および疑義が生じた場合は、本学事務局担当課と協議のうえ、定めるものとする。

(2) 本仕様書に疑義、確認等がなかった事項についての解釈は、本学の解釈を優先するものとする。

別紙1 Windows システム運用管理業務仕様書

Windows システム運用管理業務とは、基幹サーバーの運用計画の立案、運用、保守までの一連を実施することである。

1 委託作業対象

委託作業対象のハードウェア、ソフトウェアについては、別紙15「作業対象ハードウェア・ソフトウェア一覧 1 Windows システム運用管理業務」および別紙16「管理対象サーバー一覧」による。本契約締結後、導入される新システムおよび現行システムからの移行についても対応を行うこととする。

2 委託業務内容

- (1) システム構築・撤去業務のサポートを行うこと。
- (2) 障害対応・障害管理を行うこと。
- (3) 委託作業対象のWindows システムについて以下の業務を行うこと。
 - ア Active Directory ドメインを運用すること。
 - イ Active Directory のグループポリシーを運用すること。
 - ウ ログオンスクリプトを運用すること。
 - エ DNS、WINS の管理を行うこと。
 - オ ユーザーアカウントの管理を行うこと。
 - カ ディスク使用量、ユーザーのQuota の管理を行うこと。
 - キ 共有フォルダの作成・設定変更・削除の作業を行うこと。
 - ク Internet Information Services を運用すること。
 - ケ KMS の管理を行うこと。
 - コ ウイルス管理サーバーを運用すること。
 - サ ファイル・プリントサーバを運用すること。
 - シ SPSS のライセンス更新、バージョンアップなどの運用をすること。
 - ス Windows Server Update Services を用いて、各サーバ・クライアントへ適切にセキュリティパッチが適用されるよう運用すること。
 - セ ネットワークプリンターの管理を行うこと。
 - ソ SmartSESAME SecurePrint による IC カード認証印刷を運用すること。
 - タ image WARE Enterprise Management ConSole による印刷枚数管理を行うこと。
 - チ Acronis Server backup によるサーバーのバックアップ、リストア作業を行うこと。
 - ツ System Walker Desktop Restore を運用すること。
 - テ IC カード発行システムを運用すること。
 - ト PowerChute により停電時に緊急シャットダウンが行われるよう運用すること。
 - ナ 常時各種のログファイルを確認し、適時保守に努めること。
- (4) サーバー上のソフトウェアの更新作業および設定変更作業を行うこと。

別紙2 Linux システム運用管理業務仕様書

Linux システム運用管理業務とは、Linux 基幹サーバーの構築計画の立案、運用、保守までの一連を実施することである。

1 委託作業対象

委託作業対象のハードウェア、ソフトウェアについては、別紙 15「作業対象ハードウェア・ソフトウェア一覧 2 Linux システム運用管理業務」および別紙 16「管理対象サーバー一覧」による。本契約締結後、導入される新システムおよび現行システムからの移行についても対応を行うこととする。

2 委託業務内容

- (1) システム構築・撤去業務のサポートを行うこと。
- (2) 障害対応・障害管理を行うこと。
- (3) 委託作業対象の Linux システムについて以下の業務を行うこと。
 - ア ユーザアカウント管理を行うこと。
 - イ ディスク使用量の管理作業を行うこと。
 - ウ squid を運用すること。
 - エ DHCP による IP アドレス配布を運用すること。
 - オ apache を運用すること。
 - カ samba を運用すること。
 - キ Zabbix を用いてトラフィック管理を行うこと。
 - ク メールシステム (Sendmail, IMAP, POP など) を運用すること。
 - ケ メーリングリストの管理を行うこと。
 - コ DNS (bind) を運用すること。
 - サ NTP を運用すること。
 - シ PowerChute により停電時に緊急シャットダウンが行われるよう運用すること。
 - ス xinetd、TCPwrappers 等により適切なアクセス制御をすること。
 - セ 停電時に緊急シャットダウンが行われるよう運用すること。
 - ソ 常時各種のログファイルを確認し、適時保守に努めること。
 - タ shell script を用いて、管理用ツールの作成・保守を行うこと。
 - チ テレワーク用システム「ポリシー規制サーバー」の運用・保守を行うこと。
- (4) サーバー上のソフトウェアの更新作業および設定変更作業を行うこと。

別紙3 仮想管理システム運用管理業務仕様書

仮想管理システム運用管理業務とは、仮想サーバー（仮想マシンを含む）の構築計画の立案、運用、保守までの一連を実施することである。

1 委託作業対象

委託作業対象のハードウェア、ソフトウェアについては、別紙15「作業対象ハードウェア・ソフトウェア一覧 3 仮想管理システムの運用管理業務」および別紙16「管理対象サーバー一覧」による。本契約締結後、導入される新システムおよび現行システムからの移行についても対応を行うこととする。

2 委託業務内容

- (1) システム構築・撤去業務のサポートを行うこと。
- (2) 障害対応・障害管理を行うこと。
- (3) 委託作業対象の仮想管理システムについて以下の業務を行うこと。
 - ア Vsphere、vCenter を管理すること。
 - イ 稼働状況やパフォーマンスの監視、調整を行うこと。
 - ウ 必要に応じてパッチ適用を行うこと。
 - エ Acronis Cyber Protect Standard Virtual Host を用いて、仮想マシンのバックアップを行うこと。
 - オ 停電、復電を考慮した停止、起動を運用すること。
- (4) サーバー上のソフトウェアの更新作業および設定変更作業を行うこと。

別紙4 ストレージ装置運用管理業務仕様書

ストレージ装置運用管理業務とは、ストレージ装置の運用・保守管理を実施することである。

1 委託作業対象

委託作業対象のハードウェア、ソフトウェアについては、別紙15「作業対象ハードウェア・ソフトウェア一覧 4 ストレージ装置の運用管理業務」による。本契約締結後、導入される新システムおよび現行システムからの移行についても対応を行うこととする。

2 委託業務内容

- (1) システム構築・撤去業務のサポートを行うこと。
- (2) 障害対応・障害管理を行うこと。
- (3) 委託作業対象のストレージ装置について以下の業務を行うこと。
 - ア ディスク使用量、ユーザーのQuotaの管理を行うこと。
 - イ 各フォルダ・ファイルへの適切なアクセス権を設定すること。
 - ウ 共有フォルダの管理を行うこと。
 - エ 停電、復電を考慮した停止、起動を運用すること。

別紙5 クライアント運用管理業務仕様書

クライアント運用管理業務とは、クライアント PC の運用管理、保守および教職員のヘルプデスクを実施することである。

1 委託作業対象

委託作業対象のハードウェア、ソフトウェアについては、別紙 15「作業対象ハードウェア・ソフトウェア一覧 5 クライアント運用管理業務」による。本契約締結後、導入される新システムおよび現行システムからの移行についても対応を行うこととする。

2 委託業務内容

- (1) システム構築・撤去業務のサポートを行うこと。必要に応じてデータ消去を行うこと。
- (2) ヘルプデスク業務を行うこと。
 - ア 本学が指定したソフトウェアのインストール、バージョンアップ、パッチ適用、設定変更等を行うこと。
 - イ 必要に応じて System Walker Desktop Restore、リカバリディスク、OS メディアによるクライアント機の再インストール作業を行うこと。
 - ウ 情報処理教室 PC は、System Walker Desktop Restore によりディスク保護を行うこと。
- (3) 教職員の人事異動に合わせ、PC の配布・回収を行い、情報システムの利用方法について説明すること。
- (4) 新入生を対象とした情報処理教室ガイダンスを行うこと。開催日の日程調整を行うこと。
- (5) 学内各所で利用されている情報センターが管理する PC の管理を行うこと。

別紙6 ネットワーク環境運用管理業務仕様書

ネットワーク環境運用管理業務とは、ネットワーク環境の構築計画の立案、運用、保守までの一連を実施することである。

1 委託作業対象

委託作業対象のハードウェア、ソフトウェアについては、別紙15「作業対象ハードウェア・ソフトウェア一覧 6 ネットワーク環境の運用管理業務」による。本契約締結後、導入される新システムおよび現行システムからの移行についても対応を行うこととする。

2 委託業務内容

(1) 構築・撤去業務のサポートを行うこと。

(2) 障害対応・障害管理を行うこと。

(3) ネットワークの拡張に応じて、ネットワーク環境の構成変更および運用を行うこと。

ア インテリジェンススイッチに対して、VLAN の作成・変更・削除や、ACL の設定・管理を行うこと。

イ ファイアウォールに対して、Policy の作成・変更・削除や、VPN の設定・管理を行うこと。

ウ 既存の光ファイバー配線の管理を行うこと。

エ 外部のネットワーク接続機関に対して、技術的な調整を行うこと。

(4) ネットワーク機器上のソフトウェアの更新作業を行うこと。

別紙7 Microsoft365 運用管理業務仕様書

Microsoft365 運用管理業務とは、Microsoft365 のユーザー管理、質問対応、Microsoft365 サポート窓口へ問い合わせを行うことである。

1 委託作業対象

委託作業対象のハードウェア、ソフトウェアについては、別紙15「作業対象ハードウェア・ソフトウェア一覧 7 Microsoft365 運用管理業務」による。

2 委託業務内容

- (1) ユーザーの管理業務（卒業生アカウント含む）を行うこと。
 - ア メールアドレスの作成、削除作業を行うこと。
 - イ 年度更新時に、約百数十名の一括登録作業を行うこと。
 - ウ 毎年100程度増加するユーザーの管理を行うこと。
 - エ 卒業生のユーザー登録を支援すること。
- (2) 連絡先（アドレス帳）の更新業務を行うこと。
- (3) PowerShell を利用し、アクセス権限の設定を行うこと。
- (4) ライセンス管理を行うこと。
- (5) 質問対応（OneDrive、Teams を利用した遠隔授業等への質問対応を含む。）を行うこと。また、必要に応じてMicrosoft365 サポート窓口へ問い合わせを行うこと。
- (6) 施設予約システムとして利用する Microsoft 365 アドオンアプリケーション「ネクストセット・組織カレンダー for Microsoft365」を運用すること。

別紙8 システムの移行サポート業務仕様書

システムの移行サポート業務とは、令和12年9月に予定されている現行システムから新システムへの移行に際して発生する作業のサポートを実施することである。

1 委託作業対象

委託作業対象のハードウェア、ソフトウェアについては、別紙15「作業対象ハードウェア・ソフトウェア一覧 8 システムの移行サポート」による。

2 委託業務内容

- (1) システム構築・撤去業務のサポートを行うこと。
- (2) 障害対応・障害管理を行うこと。
- (3) システム稼働テストの実施およびその確認作業を行うこと。
 - ア 令和12年9月システム移行中のサーバー利用について、調整を行い対応すること。
 - イ 令和12年9月以降に教職員、学生に対して説明会又は資料配布による説明対応を実施すること。
- (4) 教職員、大学院生用PCの利用マニュアルを作成すること。
- (5) 情報処理教室PCの利用マニュアルを作成すること。
- (6) 教職員、大学院生用クライアントに対して BIOS パスワード、HDD パスワード、ローカル Administrator パスワード、ユーザー権限を設定すること。
- (7) 情報処理教室に導入されるクライアントに対して、BIOS パスワード、ローカル Administrator パスワード、ユーザー権限を設定すること。
- (8) サーバー、ネットワーク機器の管理者パスワードを変更すること。
- (9) 教職員、大学院生用PCの入れ換え作業を行うこと。
- (10) その他、移行に関するサポートを行うこと。

別紙9 WWWシステム運用業務仕様書

WWWシステム運用業務とは、大学で管理するWWWシステムの管理を実施することである。

1 委託作業対象

委託作業対象のハードウェア、ソフトウェアについては、別紙15「作業対象ハードウェア・ソフトウェア一覧 9 WWWシステム運用業務」による。本契約締結後、導入される新システムおよび現行システムからの移行についても対応を行うこととする。

2 委託業務内容

- (1) 学内HP更新システムを管理すること。
- (2) 大学で管理するWWWコンテンツ（学内ホームページ）の新規作成、編集、削除を、依頼に応じて行うこと。ただし、基本的な更新は事務局各課の担当者にて実施することとする。
- (3) HTML、CGI、SSI、ASPの編集、削除を行うこと。簡易なページについては、新規作成も行うこと。
- (4) 学生掲示板システム（ASP）を運用すること。

別紙10 入退室システム管理業務仕様書

入退室システム管理業務とは、情報処理教室/情報センター室/大学院棟の入室システムのユーザー管理、バックアップ、スケジュール管理、障害対応等を行うことである。

1 委託作業対象

委託作業対象のハードウェア、ソフトウェアについては、別紙 15「作業対象ハードウェア・ソフトウェア一覧 10 入退室システム管理業務」による。本契約締結後、導入される新システムおよび現行システムからの移行についても対応を行うこととする。

2 委託業務内容

- (1) 情報処理教室/情報センター室/大学院棟への入室に必要なユーザー情報等（マスター情報）の登録、変更、削除を行うこと。
- (2) ログ管理を行うこと。
- (3) 不正利用がないか定期的にログを確認すること。
- (4) 情報処理教室/情報センター室/大学院棟の利用可能時間に合わせたスケジュール設定を行うこと。
- (5) マスター情報のバックアップを行うこと。
- (6) 障害対応を行うこと。

別紙11 安否確認システム管理業務仕様書

安否確認システム管理業務とは、安否確認システムのユーザー管理、利用方法の説明、利用訓練時の補助、サービス提供者への技術的な問い合わせ対応等を行うことである。

1 委託作業対象

委託作業対象のハードウェア、ソフトウェアについては、別紙 15「作業対象ハードウェア・ソフトウェア一覧 11 安否確認システム管理業務」による。本契約締結後、導入される新システムおよび現行システムからの移行についても対応を行うこととする。

2 委託業務内容

- (1) 安否確認に必要なユーザー情報等（マスター情報）の登録、変更、削除を行うこと。
- (2) 新入生や新任教職員に対して初期設定や利用方法の説明を行うこと。
- (3) 毎年実施される利用訓練時に事務局担当課のサポートを行うこと。
- (4) サービス提供者に対して技術的な問い合わせを行うこと。
- (5) 利用者やその通知先（家族等）からの問い合わせに対応すること。

別紙12 窓口対応業務仕様書

窓口対応業務とは、主に学生のパスワードの再発行やプリンタトラブルの対応など、学生が本学の情報設備を利用するうえで必要な対応を行うことである。

1 委託作業対象

委託作業対象のハードウェア、ソフトウェアについては、別紙 15「作業対象ハードウェア・ソフトウェア一覧 12 窓口対応業務」による。

2 委託業務内容

- (1) 受付時間は平日の 9:00~18:00 とする。基本的には時間外の窓口対応はしない。(翌営業日対応とする)
- (2) SE 室入り口付近にカウンターデスクを設置し対応する。
- (3) 主に以下の窓口対応を行うこととする。
 - ア MICAN アカウントパスワードの再設定
 - イ 教職員 PC、情報処理教室 PC、プリンター等のトラブル、問い合わせ
 - ウ ネットワークプリンターのトナー交換、管理、発注
 - エ Microsoft365 の問い合わせ
 - オ 持込 PC 利用の申請
 - カ 安否確認システムの問い合わせ
 - キ シンテレワークシステムについて (教職員のみ)
 - ク 学生証、職員証の再発行。ただし申請の受付と再発行にかかる料金の収納については事務局担当課にて実施することとする。

別紙13 授業・イベントのサポート業務仕様書

授業・イベントのサポート業務とは、不定期に発生するオンライン会議やオンラインを前提とした授業・イベントの際の接続等総合的なサポートを実施することである。また、撮影した映像の編集、CD・DVDの作成も業務に含むこととする。

1 委託作業対象

委託作業対象のハードウェア、ソフトウェアについては、別紙15「作業対象ハードウェア・ソフトウェア一覧 13 授業・イベントのサポート業務」による。本契約締結後、導入されるソフトや関連システムについても、対応を行うこととする。

2 委託業務内容

(1) オンラインを前提とした授業、イベント

- ア ネットワーク接続、会場の設計立案および調整を行うこと。
- イ 会場のオンライン環境にかかる設営および撤収を行うこと。
- ウ 必要に応じて構内の光ファイバー配線を変更すること。
- エ ネットワーク接続、マルチメディア機器接続に関する設計書を作成すること。
- オ マルチメディア機器の接続を行うこと。
- カ 休日を含め、撮影、画面切り替えなど、当日発生する作業をサポートすること。
- キ 式典、公開講座などのイベントが行われた時、依頼に応じて録画を行うこと。

(2) 授業等配信動画作成支援

ア 教職員が作成した以下の条件に当てはまる動画を指定の動画形式に変換および動画容量の圧縮を行うこと。

(ア) 動画形式

MP4、MPEG、AVI、WMV、WEBM、VOB、FLV、MTS

(イ) その他

上記の条件に当てはまらない場合は教職員と相談の上、作業可能なものであれば作業を行うものとする。

(3) 動画編集、DVD作成

- ア DVD、HDD、SDカードなどに録画された映像を、必要に応じて編集すること。
(不要部分カット、2つ以上の録画映像の合成、音量調整など)
- イ 編集した映像を必要枚数分CD・DVDを作成、またはデータ保管・管理すること。
- ウ 作成したDVDに表面のレーベルを印刷すること。
- エ 作業用HDD等の管理を行うこと。

(4) マルチメディア機器を利用した授業、イベント

ア 大講義室、中講義室、多目的講義室での授業時間におけるマルチメディア機器のヘルプ対応を行うこと。

(5) 情報センターで所有する機器の操作についてヘルプ対応を行うこと。

(6) 情報センターで所有する機器の貸出を行うこと。

別紙14 無線LANネットワーク機器運用支援業務仕様書

無線LAN ネットワーク機器運用支援業務とは、学生・教職員に対する無線LAN 初期設定の案内、ユーザ情報の登録と一時ID 発行、学内ポータルでの利用案内更新、問い合わせ対応及び導入会社の依頼に基づく運用状況資料の採取を行う業務である。

1 委託作業対象

委託作業対象のハードウェア、ソフトウェアについては、別紙15「作業対象ハードウェア・ソフトウェア一覧 14 無線LANネットワーク機器運用支援業務」による。本契約締結後、導入されるソフトや関連システムについても、対応を行うこととする。

2 委託業務内容

(1) 初期設定ガイダンス

学生および新任教職員向けに、無線LAN の初期設定ガイダンスを実施する。

(2) ユーザ情報の登録

学生及び教職員のユーザ登録を行う。また、イベント時には一時的なID を発行する。※初期導入時のユーザ登録は導入会社が実施する。

(3) 学内ポータルサイトの更新

学内ポータルサイトに、無線LAN の利用に関する注意事項を掲載する。

(4) 問い合わせ対応

学生および教職員からの問い合わせを受け付ける。対応できない場合は、導入会社へ確認する。

(5) 運用確認

導入会社からの依頼を受け、資料採取を行う。

(6) その他

(1) 初期設定ガイダンス、(2) ユーザ情報の登録、(3) 学内ポータルサイトの更新、(5) 運用確認の作業日程は、学内教職員と相談のうえ決定する。業務範囲外の作業については、相談のうえ対応可能であれば実施する。

別紙15 作業対象 ハードウェア・ソフトウェア 一覧

●作業対象一覧（令和8年4月現在）

1 Windows システム運用管理業務

(1) 作業対象 Windows サーバーおよびプリンターのハードウェア

ア	サーバー	×6台（仮想マシン5台）
イ	サーバーラックに搭載されている機器類（UPS、SAN、NAS など）	
ウ	ICカード発行システム	×1式
エ	ネットワークプリンターおよび複合機、スキャナ	×22台
オ	ネットワークプリンターに接続されているICカードリーダー	×8個

(2) 作業対象 Windows サーバーのソフトウェア

ア	Microsoft Windows 2022 Server
イ	ActiveDirectory
ウ	Windows DNS
エ	KMS
オ	ウイルスバスターCorp 11 サーバー
カ	ウイルスバスターCorp Client
キ	Internet Information Services
ク	SPSS ライセンス管理
ケ	Windows Server Update Services
コ	プリントサービス、プリンタドライバ
サ	認証印刷システム
シ	System Walker Desktop Restore
ス	入退室管理システム
セ	PowerChute
ソ	Acronis Server backup

2 Linux システム運用管理業務

(1) 作業対象 Linux サーバーのハードウェア

ア	サーバー	×6台（仮想マシン6台）
---	------	--------------

(2) 作業対象 Linux サーバーのソフトウェア

ア	RedHat Linux 9.5
イ	Deep Security
ウ	Deep Security Agent
エ	Apache
オ	PHP
カ	MySQL

- キ WordPress
- ク Samba
- ケ Zabbix
- コ Sendmail
- サ Squid
- シ DHCP
- ス BIND
- セ OpenSSH
- ソ PowerChute
- タ TCPwrappers(xinetd)

3 仮想管理システムの運用管理業務

(1) 作業対象 仮想管理システムのハードウェア（「1 Windows システム運用管理業務」、「2 Linux システム運用管理業務」のハードウェアと重複あり）

- ア 仮想管理サーバー ×1 台
- イ 仮想サーバー ×2 台

(2) 作業対象 仮想管理システムのソフトウェア

- ア vSphere
- イ Acronis Backup Virtual Host

4 ストレージ装置の運用管理業務

(1) 作業対象 SAN ストレージ装置のハードウェア

- ア ストレージ装置 (SAN・NAS) ×2 台
- イ ファイバチャネルスイッチ ×2 台

5 クライアント運用管理業務

(1) 作業対象 クライアントのハードウェア

- ア デスクトップPC (令和 7年 9月リリース) ×約 130 台
- イ ノートPC (令和 7年 9月リリース) ×約 150 台
- エ 講義室PC ×約 6 台
- オ 教員持込PC ×約 20 台
- カ その他大学所有PC ×約 70 台

(内訳)

- ・情報センター室用パソコン ×6 台
- ・講師控室パソコン ×1 台
- ・事務局発注用パソコン ×1 台
- ・学生掲示板用パソコン ×1 台
- ・講堂用パソコン ×4 台

- ・実習室用パソコン ×2台
- ・その他

ア、イに接続されている機器類（ヘッドセットマイクロフォン、キーボード、マウスなど）

- キ ネットワークプリンター ×約25台
- ク 教育支援システム（液晶ディスプレイなど） ×1式

(2) 作業対象 クライアントのソフトウェア

- ア Microsoft Windows 11
- イ Microsoft Office
- ウ Microsoft Edge
- エ Trend Micro Apex One セキュリティエージェント
- オ SPSS
- カ Adobe Reader
- キ シンテレワークシステムサーバー
- ク シンテレワークシステムクライアント
- ケ DVD Video ソフトウェア
- コ CD・DVD ライティングソフトウェア
- サ System Walker Desktop Restore
- シ Lhaplus
- ス smail
- セ ATOK
- ソ 一太郎
- タ 認証印刷で必要となるソフトウェア
- チ その他、授業で使用するソフトウェア
など

6 ネットワーク環境の運用管理業務

(1) 作業対象 ネットワーク環境機器のハードウェア

- ア Firewall 製品 ×2台
- イ Cisco 社製スイッチ ×6台
- ウ Fujitsu 社製スイッチ ×22台
- エ フルノシステムズ社製 無線 LAN アクセスポイント ×3台（大・中・小会議室設置）
- オ その他大学所有ネットワーク機器 ×約30台

7 Microsoft365 運用管理業務

(1) 作業対象 Microsoft365 管理システム

- ア Microsoft365 管理システム
- イ Word
- ウ Excel

- エ PowerPoint
- オ Outlook
- カ OneDrive
- キ 連絡先
- ク Forms
- ケ Teams
- コ Microsoft365 アドオンアプリケーション「ネクストセット・組織カレンダー for Microsoft365」
(PowerShell など)

8 システムの移行サポート業務

(1) 作業対象 新システム

- ア 上記1～6、下記9～10のシステム
- イ 上記アの機器に導入されているソフトウェア

9 WWW システム運用業務

(1) 作業対象 WWW システム運用業務のハードウェア

- ア 学内 WWW サーバー (仮想マシン: Linux)
- イ 学内 WWW サーバー (仮想マシン: Windows)
- ウ 学外 WWW サーバー (仮想マシン: Linux)

(2) 作業対象 WWW システム運用業務のソフトウェア

- ア 学生掲示板システム (ASP)
- イ HP 更新システム (Wordpress)

10 入退室システム管理業務

(1) 作業対象 入退室システムのハードウェア

- ア 入退室情報ターミナル
- イ 制御盤ユニット
- ウ 入退室システム管理端末

(2) 作業対象 入退室システムのソフトウェア

- ア 入退室管理ソフトウェア

11 安否確認システム管理業務

(1) 作業対象 安否確認システムのソフトウェア

- ア 「Anpi24」(インターネット上の web システム)

12 窓口対応業務

- (1) この業務では特別なハードウェア、ソフトウェアの利用はありません。仕様書に則った作業となります。

1 3 授業・イベントのサポート業務

(1) 作業対象 遠隔授業・会議サポートのハードウェア

- ア SONY ビデオ会議システム (PCS-1、PCS-G50、PCS-G70S など)
- イ Web カメラ (約 32 台)
- ウ メディアコンバータ (LMC102 など)
- エ ネットワーク機器 (CenterCOM8224XL など)
- オ 分配器 (VSP4 など)
- カ モニタ (LC-420DS6、TH-50PZ600 など)
- キ DV カメラ (DCR-VX2000)、HDV カメラ (HDR-HC1)、SD カメラ (HDR-CX420、FDR-AX100)
- ク 書画カメラ
- ケ プロジェクタ (PLUS など)
- コ DVD レコーダー (DMR-EH73V、DMR-EH70V)
- サ スキャンコンバータ (DSC-1024G)
- シ エコーキャンセラー (VOICE CRAFTER など)
- ス AV ミキサー (WJ-MX50A)
- セ オーディオミキサー (WR-X22、M-10E、M-10MX、BX-4 など)
- ソ マイクロフォンミキサー (WR-430 など)
- タ スピーカーフォン (ClearOne Chat50 など)
- チ ダウンコンバータ (XPC-4 など)
- ツ RGB 分配器 (VGA-HR8K など)
- テ パワーアンプ (WP-1100A など)
- ト スピーカー (WS-AT400 など)
- ナ 有線マイク、ワイヤレスマイク
- ニ ワイヤレス受信機 (WX-4040B など)
- ヌ ワイヤレス混合分配器 (WX-4910 など)
- ネ 赤外線送信機 (SX-1070A)
- ノ 赤外線輻射機 (SX-9134)
- ハ 赤外線受信機 (SX-2130)
- ヒ 同時通訳会議システムコントロールユニット (SX-M700)
- フ 通訳者ユニット (SX-P700)
- ヘ 通訳者用マイク (F-780)
- ホ 通訳者用ヘッドホン (MDR-Z900)
- マ 動画編集用 PC
- ミ 講堂 PC、多目的講義室 PC、大講義室 PC、中講義室 PC
- ム ラベル・大判印刷用端末およびプリンター
など

(2) 作業対象 授業・イベントサポートのソフトウェア

- ア EDIUS
- イ DVD MovieWriter、MovieWriter Pro
- ウ Windows ムービーメーカー
- エ Roxio Creator LJ
- オ Canon Easy Photo Print EX
など

1.4 無線LANネットワーク機器運用支援業務

(1) 作業対象 学内設置の無線LANネットワーク機器

- ア Wi-Fi 認証サーバー
- イ RADIUS 認証サーバー
- ウ 無線LAN アクセスポイント管理ツール
- エ ファイアウォール
- オ 無線LAN アクセスポイント

別紙 16 管理対象サーバー一覧

管理対象サーバー一覧

物理サーバ名	サーバ機能	仮想マシン OS
仮想サーバ 1	ActiveDirectory	Windows Server 2022 Standard
	ウイルス管理	Windows Server 2022 Standard
	ファイル、プリント	Windows Server 2022 Standard
	外部 DNS1st、Mail1st	Red Hat Enterprise Linux 9
	DHCP、Proxy	Red Hat Enterprise Linux 9
	仮想管理	VMware Photon OS
	インフラ監視	AlmaLinux
仮想サーバ 2	ActiveDirectory、KMS	Windows Server 2022 Standard
	外部 DNS2nd、Mail2nd、外部 Web	Red Hat Enterprise Linux 9
	WSUS	Windows Server 2022 Standard
	DHCP、Proxy、ウイルス管理	Red Hat Enterprise Linux 9
	内部 Web、メール	Red Hat Enterprise Linux 9
	バックアップ	CentOS 7

物理サーバ名	サーバ機能	OS
バックアップサーバ	バックアップ先、瞬快、入退室	Windows Server 2022 Standard